

# PRO-HUNTER CHANPIONSHIP THE 2ND HUNTING LOG

チーム名:ユニ COO

チームメンバー:ユニット, hiro16, ryo

## 事前準備の章

GI チャンピオンシップは、年に1回開催される我々ハンターにとって最高峰のイベントだ。多くのハンターは GI への出場を目標にプロハンターになり、そして 1,000 万円という高額賞金の獲得を目指してお互いのハンタースキルを競い合う。この GI チャンピオンシップは、2~3 名 1 組のチームでの参加が求められる。すなわち、いかに優秀なハンターと言えど、たった一人では出場することすらできない。ハンター同士の連携も必要不可欠ということだ。

GI に出場するために、そして勝利するために、我々はチームを組んだ。チーム名は「ユニ COO」。プロハンターのユニット、B ランクハンターの hiro16、新米ハンターの ryo の3名のチームだ。 COO は hiro16 と ryo の飼い犬の名前である。自分達の名前より飼い犬の名前をチーム名に入れるところに、彼らの COO に対する深い愛情が感じられる。チーム結成のきっかけは、TEC EM013 【見果てぬ先の宝剣】の1手目の探索だ。探索地で、ユニットと hiro16 が偶然出会った。初対面であったが、そこはハンター仲間である。お互いのハンター活動をネタにすぐに打ち解けることができた。その時はチーム結成までは至らなかったが、GII への参加を通じて交流を深め、エノト

レカフェでの決起集会を経て「ユニ COO」が結成された。チーム最大の売りは、hiro16と ryo の親子 2 代ハンターが生まれも育ちも荒川区であることだ。荒川区のことであれば、隅から隅まで把握済みである。さすがにこれほどのアドバンテージを有するチームは他にないだろう。チーム結成を記念して、hiro16の家族が GI に向けてタオルとバッジをデザインしてくれた。そして、ユニットの家族が物品の準備を行う。そう、出場するのは 3 名だが、今回の GI に向けては、我々は家族から大きなサポートを受けていたのだ。本当に感謝である。



バッジのデザイン

#### 1st ステージの章

当日、**10 時**頃にユニットが hiro16 と ryo の家を訪れ、作戦会議を行う。地元民ならではのアドバンテージだ。様々なシチュエーションを予想し、作業の分担などを話し合う。ボルダリングクエがあったら ryo に、東京タワー登らされたら ryo に、大食いクエがあったら ryo に・・・。おそ

らく参加者の中でも最年少であろう若いryoは、体力担当である。12時になり、 気合を入れるためにメンバーで写真撮影。COOに勝利を誓い、出立した。

早く会場に着いてしまい、待つこと 1 時間弱、13時に集合場所の会議室に入 る。諸々の説明が終わり、14時に宝の手 がかりを見る。20個の小謎が記されてい た。メンバーは思わず「よし!」と声を 漏らす。探索範囲は荒川区内だった。 hiro16と ryo の地元の利を活かせる展開 だ。各手がかりを見ると、現地に行かな いと解けなそうな問題が多い。そこで、 ryo が何も考えずに行動に移る。スポー ツセンターから最も遠いと思われるあ らかわ遊園に向かった。ユニットと hiro16 は他の問題を解こうと試みる。 が、やはり現地に行かないと解けないと の結論に至り、行動に移る。ユニットは 荒川二丁目駅へ、hiro16 は三河島公園の 方へ向かった。それぞれ現地に着くが、 しばらく答えには辿り着けなかった。 「意外と難しい」ユニットが LINE 上で ぼやく。その後、14時35分に hiro16 が 最初のキーワードを LINE 上にあげる。 ようやく1つ目だ。その1分後、ryoが



チーム「ユニ COO」のメンバー 右からユニット, hiro16, ryo. ユニットのバッグにはバッジ, hiro の手にチームタオル, そして ryo が抱いているのが COO だ.



hiro16 が見つけた最初のキーワードと人生初ツイート.

あらかわ遊園運動場のキーワードをあげる。その後、3つのキーワードを hiro16 が立て続けに報告する。地元荒川ハンターの本領発揮である。ちなみに、その中には和菓子を Twitter に投稿するというクエストがあり、hiro16 の人生初ツイートとなった。そう、ハンター活動をしていると、それまでの人生で体験してこなかったことをやるチャンスが来るのだ。斧を投げたり、矢を放ったり、カジノに行ったり・・・。いやいや素晴らしい。

hiro16 の快進撃の一方で、ユニットは焦っていた。プロハンターなのにチームに何も貢献できていない。やばい。ドハマりしている荒川二丁目駅の問題を後回しにし、荒川公園に向かう。QRコードを読まなければいけないことに気付くまでに若干の時間を要したが、15 時 8 分に何とか 1つ目のキーワードを LINE にあげる。ようやくチームに貢献できたことに、ユニットは心から安堵する。次に、ryo があらかわ遊園で苦戦していたので、ユニットが入れ替わりであらかわ遊園方面に向かう。その一方で、hiro16 が着々とキーワードを LINE にあげる。ryo も他の問題のキーワ

ードに辿り着き、ユニットもあらかわ遊園方面の問題を一通り片付ける。ちなみに、あらかわ遊園では「みどりのころも」という答えが出たので、ユニットは近くに居た緑のダウンジャケットを来た年配の方に話しかけた。が、イベントとは全く関係のない方であり、気まずい思いをしている。ハンターはメンタル面も鍛えられるのだ。いやいや素晴らしい。

15時55分、開始から約2時間で14間クリア。「これはかなり順調なのでは?」と興奮しつつ、ユニットは hiro16 に電話する。「今あらかわ遊園ですけど、次どこに行きましょう?」 hiro16 の指示が飛ぶ。「汐入公園行って下さい。」地図を見る。荒川区の西の端から東の端ではないか!マジかと思いつつ、脳筋プロハンターの腕の見せ所だ。急ぎ、汐入公園に向かう。ユニットがひたすら自転車を漕いでいる中、ryo が大食い系クエストを2つこなす。ryo は



ryo がこなした大食い系クエスト. ハンバーガーの 方は通常よりもかなり少なめらしい.

この時「少なめでお願いします」と店員さんに頼んでおり、速攻で食べ終わっている。新米ハンターとは思えない図太さだ。頼もしい限りである。16 時 22 分、ユニットが汐入公園の問題を解いた時には、残るは2つになっていた。ryo がジョイフル三ノ輪に向かい、hiro16 が件の荒川二丁目駅で苦戦中であった。16 時 40 分、ryo がジョイフル三ノ輪を解いたので、全員が荒川二丁目駅に集結する。そして、探すこと 1 時間、ない・・・どこだ・・・見つからない・・・。このままだと、どんどん時間をロスして報告が遅れてしまう。ユニットと hiro16 が相談して決断する。19 問で報告しよう。17 時 53 分、3 人揃って答えを報告する。2 キーワード入りの大切な手がかりを提出する。

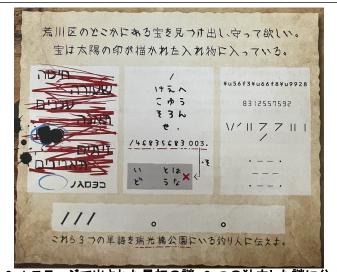
19 問正解で決勝に行けるのか、そして報告時間が早いのか遅いのか、報告した時点では分からなかった。が、兎にも角にもやり切ったことにチームメンバーは安堵し、自然と笑みが溢れる。「いやぁ、疲れましたねぇ」「めっちゃ楽しかったですね」などと口々に言い合う。続いて、「あそこの謎は○○でしたよねぇ」などとハンターならではの好き勝手なレビューが始まる。そして待つこと 2 時間、いよいよ 1st ステージの表彰式が始まる。20 問正解のチームが居ることが発表され、チームに動揺が走る。



が、2 チームのみだったことに安堵する。果たして、7 位で 2nd ステージ進出できる運びとなった。「やったー!」という思わず漏れた hiro16 の喜びの声が印象的であった。ユニットも心の中でガッツポーズを取る!早速、家族に決勝進出を報告する。自分のことの様に喜んでくれたので、我々の喜びも倍増だ。さぁ、明日が本番だ。

## 2nd ステージの章

ついに来た GI の決勝戦。前日の健闘の結果、7位という順位で 2nd ステージに進出することができた。10 組の中から1組が1,000万円獲得できる。宝くじよりも遥かに高い確率だ。期待に胸を膨らませつつ、8時40分に尾久図書館にチーム「ユニ COO」が集合する。待つこと20分。9時になったので会場入りする。諸々の説明が終わり、9時30分に問題を見る。3つの問題があった。すぐには解けそうもないので図書館に移動して静かに問題を解く。



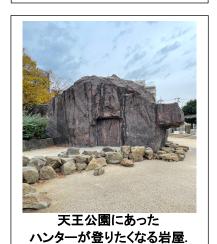
2nd ステージで出された最初の謎. 3 つの独立した謎に分かれていた.

hiro16 とユニットの連携で3番の場所が判明した。ゆいの森だ。最後までは絞り込めなかったが、移動中に考えようということで、都電でゆいの森に向かう。程なくして到着した。が、謎が解けていないので、どこに行けば良いか分からなかった。グルグル色々なところを見て回るがパネルを見つけられない・・・。ユニットが単なる勘で「この文字列 「バーファー」って、バリアフリーぽく読めないですかね?」と漏らした。そこで、バリアフリーの探索に入る。この探索も苦戦するが、ryoがバリアフリーコーナーの存在に気付く。メンバーが近辺の POP の探索に入る。ユニットが気づかずに前を素通りするなか、ryo がパネルの存在に気付く。「ひょっとしてこれ?」10時50分にようやく1つ目の手かがりを入手する。

さぁ、次に解けそうなのは2番の問題だ。公園遊園であることはすぐに突き止めたが、004の扱いに難航する。最初、第4公園遊園のことを指しているのではないかと考え、近くに井戸がありそうな南千住第四児童遊園に向かう。が、何もない。空振りだ・・・。路上で立ち止まり、再度謎解きにかかる。ユニットが「004って、ひょっとしたら公園コードじゃないですかね?」と思いつく。公園コードについてはよく分からなかったが、荒川区の公園リストの3つ目にあったのは瑞光橋公園であり、4つ目にあったのは天王公園だった。「多分ここだろう」ということで天王公園に向かい、12時10分になんとか2つ目の手がかり



都電の中で問題を解く hiro16 (手前)とryo(後ろ).



を発見する。この公園には魅力的な岩屋があった。ユニットは思う。「なぜ岩屋を登ってパネルを 発見する形にしないのか」と。

この後、「ユニ COO」は苦戦する。1番の問題が解けない・・・。かな りの苦戦の後、hiro16の文字画像検索により、書かれている文字がヘブラ イ語であることが判明。さらに、隠されていたのはザクロという単語であ ることも判明する。ユニットにはザクロが何なのか分からなかったが、さ すが地元荒川の hiro16 である。ザクロが日暮里にあるお店であることを知 っていたため、南千住から電車に乗って、ザクロに向かう。そして、13時 20分にやっとこさ3つ目の手がかりを発見する。



よる文字解読

得られた手がかりをつなげると「そろ. う せんゆう、そろそ、ろここにゆけ」とな った。2番の問題より、これを数字に変換 すれば良いことはすぐに分かる。そう、 「12.60356, 121.244957」だ。これが緯度 経度を表していることにすぐに気づき、 場所の特定に取り組む。が、フィリピンの 謎の島がヒットする。「なんだコレ?」よ く分からないので、まずは瑞光橋公園に 向かう。そして14時、公園の隅の方に釣 り人を発見する。「そろ.う せんゆう, そ



釣り人にキーワードを伝える hiro16 と ryo (左). 瑞光橋 公園でひたすら考えるユニットと ryo (右).

ろそ.ろここにゆけ」をそのまま伝える。が、駄目だった。ここで「ユニ COO」は完全にハマって しまう。考え続けること小一時間。///を手がかりに、hiro16 が座標-単語変換アプリの存在に気

付かされる。what3words を利用して変換する。「たか ら。つねに。うごく。」うぉぉ、何だ、このアプリは・・・。 既に15時を過ぎていたが、何とかキーワードを釣り 人に報告し、次への手かがりを入手する。入手した手 かがりから、とある Twitter アカウントにアクセス し、次の目的地を調べる。大きな観音像より円通寺で あることが判明する。もう時間がない・・・。焦る中、 瑞光橋公園より速歩きで円通寺に向かう。が、丁度南 千住駅を通過した辺りでタイムアップとなる。ここ でチーム「ユニ COO」の挑戦は終わる。宝を発見す ることはできなかった。



南千住駅前でカ尽きるチーム「ユニ COO」.

その後、表彰式があった。最後まで辿り着き、宝を発見できたチームは1チームだった。あの 数々の難問を解いて最後までたどり着くとは、本当に素晴らしいの一言だ。1 位のチームには心 からの賞賛をおくりたい。が、来年はこうはいかない。チームの弱点も把握できた。「次こそは宝 を発見してみせる」と決意を新たにする。そして今回の GI を通じてチームメンバーが感じ続けた この言葉で最後を締めくくろう。

### 「やっぱり、宝探しは面白い!」